

シンポジウム

地域の 道路インフラを考える

長崎大学は長崎県と共同で文部科学省・科学技術戦略推進費・地域再生人材創出拠点形成事業「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」を実施して参りました。“道守”活動の一貫として道路インフラについて産官学民が共に考えるシンポジウムを開催します。国県市町村の各地域の道路インフラの現状を広く認識してもらうとともに、地域と連携した道路インフラ整備・維持管理の実施事例を紹介し、地域の道路インフラを支える“道守”活動について共に考えます。

会場

長崎新聞文化ホールアストピア
2F大ホール(長崎市茂里町3-1)

対象

一般市民、建設・設計業関係者、国・自治体職員、学生

基調
講演

独立行政法人 科学技術振興機構
科学技術システム改革事業プログラム主管

清水 了典 様

特別
講演

講演1 『橋梁メンテナンスにおける課題と取り組み』
独立行政法人土木研究所構造物メンテナンス研究所
橋梁構造研究グループ長

桑原 徹郎 様
(前長崎県土木部長)

講演2 『香川県内市町が管理する橋の現況報告と長寿命化対策』
独立行政法人国立高等専門学校機構 香川高等専門学校
建設環境工学科 教授

太田 貞次 様

話題
提供

長野県下條村長
日本大学 工学部土木工学科 教授
長崎県 土木部 道路維持課長
国土交通省九州地方整備局 道路保全企画官

伊藤 喜平 様
岩城 一郎 様
田崎 敏昭 様
末吉 秀幸 様

平成24年
2月10日(金)
13:00~17:40
受講無料

先着200名

本シンポジウムはCPDS
プログラム(4ユニット)
として認定されます。

主催：長崎大学

共催：長崎県、(財)長崎県建設技術研究センター、(社)長崎県建設業協会、(社)長崎県測量設計業協会、長崎県土木施工管理技士会、
国土交通省九州地方整備局/長崎河川国道事務所/ (社)九州建設弘済会、(社)土木学会、(社)日本コンクリート工学会、
(社)日本鋼構造協会、(社)九州橋梁・構造工学研究会

本シンポジウムは、文部科学省科学技術戦略推進費の補助により実施しています。

問い合わせ先

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター
〒852-8521 長崎県長崎市文教町1-14 FAX:095-819-2879
URL: <http://ilem.eng.nagasaki-u.ac.jp/michimori/>

TEL:095-819-2880
Mail: ilemjimu@ml.nagasaki-u.ac.jp